

令和元年度 日本大学スポーツ科学部 学部研究費 研究実績報告書

所属： スポーツ科学部 競技スポーツ学科
 資格： 助教
 氏名： 加藤 幸真

研究課題名	首都圏における地域スポーツの現状と各地域における課題の差異
研究目的及び研究概要	<p>【研究の背景】 これまでスポーツ社会学および近隣領域において、地域におけるスポーツ活動は主要な研究トピックとなっている。しかし、地域スポーツを考察するうえで、各自治体を対象とした事例研究が多く蓄積されているとは言えず、また課題も少なくない。そこで本研究では、今日における地域スポーツの現状と課題を明らかにするため、現地調査を基に考察を行う。</p> <p>【研究の目的】 本研究は首都圏の地域スポーツの現状と課題を明らかにすることを目的とした。研究対象地は、首都圏の都市部という位置づけで東京都世田谷区を選定した。また今年度は、山梨県も対象地として加えた。</p>
研究実績の概要	<p>【研究の進捗状況】 今年度は研究計画にある東京都世田谷区を中心に調査を進めた。また首都圏であり首都隣接県である山梨県においても調査を実施した。世田谷区では地域スポーツに焦点を当てて調査を実施し、日本レジャー・レクリエーション学会第49回学会大会（会場：美作大学）において発表を行った。山梨県では地域スポーツの実態を明らかにするうえで総合型地域スポーツクラブに焦点を当てて調査を実施した。特に山梨県においては聞き取り調査により多くの知見を得ることができた。</p> <p>【論文】 加藤幸真、上原優香、中岡裕章、加藤秀治（2020）山梨県における総合型地域スポーツクラブの現状とその特徴、富士学研究16巻1号</p> <p>【学会発表】 加藤幸真、加藤秀治（2019）東京都世田谷区における地域スポーツの取り組み、日本レジャー・レクリエーション学会第49回学会大会、美作大学</p> <p>【今後の課題】 日本における地域スポーツクラブの現状を明らかにするうえでさらなる事例の蓄積が必要であると考える。そこで来年度は研究対象地を増やし、調査を継続していきたいと考えている。</p>